

全老健第 7-137 号
令和 7 年 9 月 2 日

公益社団法人日本看護協会
会 長 秋 山 智 弥 様

公益社団法人全国老人保健施設協会
会 長 東 憲太郎
(公印省略)

【緊急！】
**【骨太方針 2025 記載】介護現場の幅広い職種の賃上げ実現のための
賃上げ状況調査へのご協力をお願い**

謹啓 初秋の候、貴協会におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素より、当協会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、私ども介護関係団体においては、過去数年にわたり、賃上げの状況や物価高騰、人材流出等に関する調査を合同で実施し、その結果を国への要望活動の基礎資料として活用してまいりました。

その成果として、本年 6 月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針 2025(骨太方針)」には、「公定価格の引上げ」や「幅広い職種の方々の賃上げ」、「他職種と遜色のない処遇改善」など、これまでにない前向きな文言が盛り込まれるに至りました。

この骨太方針の確実な実行を後押しするため、今後さらに介護関係団体の連携を強化し、より多くのエビデンスデータをもとに継続的な要望活動を展開していく所存です。

つきましては、貴協会におかれましても本調査の趣旨をご理解いただき、標題の調査にご協力賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白